



この木なんの木

腹巻きに印半纏、首から成田山のお守りをぶら下げた短髪の巨体が、突然キレて暴れだす。戦前の陸軍大将と海軍大将から姓名をとったというテレビドラマ「寺内貫太郎一家」は、役者としての小林亜星さんをお茶の間に強烈に印象づけました。1974年の放送です。訃報を機に生涯を振り返れば、実はこの時「祖業」の音楽では、すでに第一人者でした。

日立グループの「この木なんの木」や日本生命のCMソングの作曲を手掛け、長く歌い継がれたのは、御存知の通りです。

「魔法使いサリー」などアニメの主題歌や大ヒットした演歌「北の宿から」など、6,000曲を超える作品を世に送り出しました。

自ら「焼け跡世代」と称しています。マルチな才能の原点は「みんなをハッピーにしたい」との願いにあったのかもしれない。旋律はどれも親しみやすく、気づけば口ずさんでいるといった感じです。

だが、家族や友人が同じ画面や歌とともに心を踊らせた世は過ぎ去った。小林さんも潮流の変化を感じ取っていたようです。2年前のインタビューで、こんなふうに言っていました。

「流行を作り出すのが音楽に携わる人の使命だったと思うんです。でも大衆はそれを望んでないんだ」と。ちゃぶ台の前で少し肩を落とす貫太郎を見るようだが、すぐにこう続けている。「それができる人がいたら次世代を担う作曲家です。」

バトンは誰が継いでくれるのでしょうか！

都商会 鎌野



ワクチン

新型コロナウイルスのワクチン接種が御殿場市ではだいぶ進んでおり、6月20日現在で65歳以上の高齢者でワクチンを1回接種した人は45%、2回接種を終えた人は38%だそうです。7月中には高齢者の接種が終わる見通しのため、基礎疾患のある人のワクチン接種準備が始まりました。

高血圧・糖尿病と十年以上お付き合いしている私も、主治医の斎藤医院の斎藤先生に診断書を書いていただき、それを保健センターに持っていき、接種券等をいただけてきました。これを斎藤医院さんに後日も持っていき予約をすれば、8月2日以降でワクチン接種していただけるようです。ありがたいことです。御殿場市は静岡県内の他の市町よりもかなり早くワクチン接種が進んでいます。行政や医療従事者の方々に感謝です。地獄の沙汰もワクチン次第。遠出したり宴会したりはしませんが、やはり早く打っていただきたいです。そして、一日も早いコロナ終息を願います。

先月お話しした、ウッドショックの件ですが、ニューヨークの先物取引所の木材価格は暴落して、元の相場に戻りつつありますが、まだ高水準です。アメリカの住宅需要と中国の好景気に引っ張られて、高値基調は続きそうです。そして値段はともかく、物自体が無い件も少しずつ物が入りつつあるようです。

大手のプレカット会社は、ストップしていた受注を、7月から受付再開するようです。コロナの件と同じで、ウッドショックも実は原因は人間にあって、デマを流す人や、買い占め、便乗値上げなど、そういうことが一番の原因となっています。本当に一番怖いのは今も昔も、人間ですね。

英樹



配り

第 265 便

勝亦製材駿河鉄骨株

住まい塾御殿場教室
TEL (0550) 87-0048
FAX (0550) 87-1237
〒412-0035 御殿場市中山518番地



コロナ禍に一日葬というが出来

通夜式葬儀いちどに終わる

林 なをみ



風花や顔のテッペン触れ解けて

ふと見渡せば新芽の膨らみ

ねがみ ともみ



身体を操るという事

息子が中学でサッカー部に入っています。コロナ禍ではありますが駿東地区の学校間の練習試合は認められていて、週末には練習試合をすることが出来ます。今までは恥ずかしいのなんなあって、見学には来てくれるな、という感じだったのですが最近は観に来てと言われることもあるのです。きっと試合に出て活躍出来るようになったからなんだろうな。先日の試合も落ち着いて一点決めていた。うん、成長したな。

ある日定時に仕事を終えて明るいうちに帰宅すると「お父さんサッカーの練習やろうぜ」とのお誘い。先日観た練習試合で気になったのですが、チームのみんなスローインが上手く出来ていない。自分の身体を思い通りに動かすという事が出来ていない子供が多い気がする。みんなで練習するように提案した。ルール通りに、遠くまで投げられるようにスローインのフォームを指導すると出来ないのである。簡単な動作なのだけど、自分の身体を自分の意図するように操れていないのだ。腰を前に出して胸を張って体を反る。この簡単な動作が出来ない。本人は出来ているつもりなのだが「反る」は「後傾」になっているだけで、手取り足取り教えると、その体勢を維持するだけの筋力が無いようなのです。そして自分の身体の状態を把握できていない。

これは最近の子供全般に言えるような気がします。腕を水平に上げる。という動作、目をつぶってやってみてください。出来ますか？わずかに上がったたり下がったり、自分の想像と違う角度になってる方も居ると思います。実はこれ結構難しい事なんだそうです。どんなスポーツでも自分の思った通りに身体を動かすことが出来ればまず基本動作は出来るようになると思います。いろんな要因があるけれど、最近の子供は幼少期に外で遊ぶ機会が少ないから基本的な身体能力は低いのではないかと感じました。僕自身の運動不足もあるので日が長くなってきた今、息子と一緒にしばらくはトレーニングするのも悪くないかな。



柳田 敏和

被爆の森



福島原発事故から10年、先日、といっても随分前、NHKスペシャルで『被爆の森』なる番組が放送されていた。どこかの教授が言う。「それぞれの種(しゅ)が今まで浴びたことがない放射線を浴びてるわけだから、避難している住民には酷い話なんだけど壮大な実験圃場なんですよ。世界にこんな場所はない。ずっと継続していないと事実は見えない」と。人がいなくなった街は生態系が大きく様変わりし、野生動物が我が物顔にかっぼし、イノシシやアライグマの増殖がすぎまじいと。人が住んでいた家にはねずみ、イノシシが入り込み、荒らしていく。サルたちは、空気中から放射線を取り込み、放射線を大量に浴びた植物を餌にし、体内に取り込まれ、子孫を残していく。研究者達は、猿たちの甲状腺を調べているようだが、これは、長い経過観察が必要となる。当然のことだが、動物の行動範囲に境界線はない。移動でき、住める土地であればそこへ移動する。生きるため。恐ろしい話だ。植物にも変化があるようで、事故直後、上にのびる芽ができなくなった木があったようですが、新たに芽吹いた木には樹齢を重ねた木とは違いセシウムがほとんど含まれていないことがわかった。とTVの向こうで言う。本当のところはわからない。TVなので放送できないこともあるだろうと私でも考える。50年100年いやその先もどんなことが起こるかわからない。なんだか、“風の谷のナウシカ”の世界だな・・・と思うのは私だけだろうか。自然の浄化能力に頼るしか無いのだろうか。旧ソビエトの時代、チェルノブイリ原発事故があった。35年前。廃炉に向けた具体的な目処は依然として立っていないという。『被爆の森』で検索すれば放送された内容がみれますよ。

ねがみ



空気を送る

パソコン内部の埃を吹き飛ばすために缶のエアダスターをよく買うのですが、これが1缶500円ほどする上にスプレー缶は捨てるのも手間ですし、一度開封してしまうとちょっとずつ空気が抜けてしまい、なかなか保存もききませんので長年難儀しておりました。基盤類最大の敵である静電気が起きづらくなる夏場の内にやっておかないとならないので、ネットで缶を3本ほど買おうと思っていたのですが、関連商品にマキタの18vブロワーが出ておりました。よくよく考えてみれば強い空気が送ればなんでもよいのですから電気式のブロワーでも構わないなと思いましたが、さすがに粉塵用のブロワーではおそらく強力すぎて基板上のパーツがひしゃげかねません。ちょうどいい塩梅のものはないかと風量を指定して検索しておりましたところ、大体缶のものと同じ程度の風量のものが見つかりました。正確にはブロワーではなくペット用のドライヤーだったのですが、4,000円ほどでとてもリーズナブルでコンセントがあれば繰り返し使えます。ただ一つ欠点がありまして、と〜〜〜ってもやかましいです。こんな大音量でブーンとなったのではきっとワンちゃんなどはびくびくしてしまうような気がします。

正樹